

受難節第5主日礼拝

3月26日(日)10時半
司式 古屋 治雄

前 奏
招 詞 イザヤ書48:18
頌 栄 543
交読詩編 147(164頁)
主の祈り (交読詩編に添付) [1-564]
<子どもメッセージ>
讃 美 歌 21-351
使徒信条 (交読詩編に添付) [1-566]
聖 書 マタイによる福音書
10:34~39
(新約聖書19頁)
祈 禱
讃 美 歌 21-182
説 教 「イエスがもたらす剣」
信徒伝道者 李 曉静
祈 禱
讃 美 歌 21-298
献 金
報 告
頌 栄 540
祝 禱
後 奏

◇ 本日の集会 ◇

- 共励会例会 礼拝後 ろば
- バザー委員会 礼拝後 祈禱室
- 社会委員会 礼拝後 オリーブ
- 100周年実行委員会 14時
ホール・オンライン
- 信友会新旧役員会 15時 オンライン

今週の祈禱課題「新年度長老会のために」
2023年度の長老20名が決まりました。長老は選挙によって選ばれ、これからの1年間は「担任教師を補佐し、教務に仕えるもの」と規定されていますが、会衆と神に仕えるという役割を与えられた群れともいわれます。したがって毎月開催される長老会では、教会活動や礼拝の行事日程を決めるほかに伝道や宣教に伴う重要な役割を課せられています。

この3年間はコロナの影響で活動が制限されましたが、オンラインによって、困難な時を乗り越え新しい形の長老会を持つことができました。これからは以前のように対面での長老会に戻りますが、新しいスタイルも経験したことですし、さらにコミュニケーションが広がることでしょう。

私たちの教会は来年、創立100周年を迎えます。これは大きな恵みであり、また教会の歴史を振り返り新たな歩みを進める大きな機会でもあります。

長老会が信徒と共に歩み、これからもキリストの御業をこの地に実現するために教会活動を推し進めていくことを覚えて祈ります。

◇ 今週の集会 ◇

祈禱会 29日(水)19時半
祈禱室・オンライン
「使徒信条の学び」⑨
「新年度長老会のために」
加須教会(加須市)舟生康雄先生を覚えて

*現在お休みの集会

- 日曜求道者会 本日
4月2日(日)
- 火曜礼拝 3月28日(火)
- 聖書に親しむ会 3月30日(木)
- 4月6日(木)

二〇二三年度 教会標語「わたしは心を尽くして主に感謝をささげ 驚くべき御業をすべて語り伝えよう。」 詩編九編二節

次週礼拝 4月2日(日)10時半

棕櫚の主日礼拝

説 教 「苦難を貫く希望」
牧師 古屋 治雄
聖 書 ローマの信徒への手紙
12:9~21
交読詩編 22:1~24
讃 美 歌 21-307、21-299、21-303
—新年度 教会標語による説教—
<子どもメッセージ>

【長老任職式】

*ご自宅で体温を測り、発熱のある方、のどの痛みや体調に不安のある方は、無理をせずご自宅での礼拝をお願いいたします。

◇ 次週主日の集会 ◇

- 長老会 13時 ホール
- ニコデモ会 13時半
祈禱室・オンライン

4月9日(日)の復活祭(イースター)礼拝において受洗、信仰告白、転入などをお考えの方は、教職までご相談ください。

★西東京教区を覚えて一今週は桜美林教会(木村 智次牧師、村越 ちはる牧師)を覚えて祈りましょう。

先週講壇

「世の初めと終わりを今、ここに」
ルカによる福音書9:28~36

神学生 太田 好則

◇山は神様の啓示が表される大切な場所である。イエス様は、山の上で神としてのご自身を表され、まばゆいばかりの光を放たれる。そこにモーセとエリヤが現れる。イエス様が受難、復活を予告された直後の、この大切な場面に、弟子たちはその重要性を理解せず、眠り込んでしまう(聖書協会共同訳)。私たち人間は、心も体も信仰も弱い。

◇かつてモーセは、シナイ山の頂で神様から十戒を授かった。イエス様の場合は、天から直接、「これはわたしの子、選ばれた者。これに聞け。」という神様の声が聞こえる。イエス様は、民の罪を除くために神様があらかじめ選んでおかれたかたであり、イエス様の御言葉そのものが、モーセの律法に代わる新しい戒めなのである。

◇ペトロは、イエス様、モーセ、エリヤのためにそれぞれ幕屋、つまり仮設神殿を作るという提案をする。かつて主の幕屋は、40年間イスラエルと共に荒野を旅し、雲の柱、火の柱をもって民を導かれた。ペトロは今後もこの3人にイスラエルを導いてほしいと願ったのかもしれない。しかし律法を完成するイエス様が来られた以上、旧約聖書を代表するモーセとエリヤの役割は終わり、去って行かねばならないのである。

◇イエス様は、人間の罪をすべて担って十字架の死を遂げられる。ご自身に全く罪がないのに、どんな極悪人よりも悪い罪人として死なれる。だが、イエス様は死んだままではおられない。死んだら終わりではない。イエス様とモーセ、エリヤは、イエス様が遂げられる「最期(ἔξοδος)」について話し合う。この言葉は「出発」を意味する。心も体も、信仰も弱い私たちであっても、私たちは新しく変えられる。打ち倒されたままではない。イエス様が抱き起し、担い、歩ませてくださるのである。

◇私たちは伝道の業を与えられている。それは重い任務である。しかし神様は必ず、必要な力を与え、ふさわしい助け手を遣わしてください。信じ、希望をもって祈り、待とう。

◇ 報 告 ◇

○「ウクライナ救援募金」「シリア・トルコ地震被災者救援募金」に、引き続きご協力いただくとともに、被害を受けている方々のために祈りましょう。

受難週克己・イースター感謝献金

主の十字架の苦しみと与えられた恵みを覚え「受難週克己・イースター感謝献金」をお献げしましょう。4月9日のイースターまでの期間に、**礼拝堂入口左の献金箱**にお入れください。また振込み等でもお献げいただくことができます。

2023年3月26日(日)

(No.52)

わたしの戒めに耳を傾けるなら
あなたの平和は大河のように
恵みは海の波のようになる。

イザヤ書 48 : 18

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会)
毎週木曜日 19時半
(以下、休止中)
- 主日夕礼拝 毎月第4日曜日 18時半

聖書日課

- | | | |
|--------|----------------|--------------|
| 27日(月) | サムエル下 19:16-31 | ヤコブ 2:14-26 |
| 28日(火) | 19:32-44 | 3:1-12 |
| 29日(水) | 23:1-7 | 3:13-18 |
| 30日(木) | 23:8-23 | 4:1-12 |
| 31日(金) | 24:1-14 | 4:13-5:6 |
| 1日(土) | 24:15-25 | 5:7-20 |
| 2日(日) | イザヤ 56:1-8 | ヘブライ 10:1-10 |
| | ルカ 23:32-49 | 詩編 22:1-22 |

日本基督教団
阿佐ヶ谷教會
週 報

- 主任牧師 古屋 治雄
- 信徒伝道者 李 暁静

furuya@asagayachurch.com
li@asagaya-church.com

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 Fax.03(3310)0932 振替 00110-8-196270
ホームページ <http://www.asagaya-church.com>
Eメール staff@asagaya-church.com